

培ってきた強み

1 中小企業に対する高い専門性

知的資本

商工中金は、設立以来85年超にわたり、中小企業専門の金融機関として発展してきました。お客さまとの対話を重視し、財務情報だけでは現れない企業のノウハウや技術等の非財務情報にも着目するなど事業性評価力を全国規模で強化し続け、金融支援と本業支援の両面から中小企業を支えてきました。

TOPIC 「取引先企業の増収増益率ランキング」で1位を獲得

東京商工リサーチが2023年8月15日に発表した「2023年 企業のメインバンク調査*」において、商工中金は「取引先企業の増収増益率ランキング」で1位を獲得しました。事業性評価を起点とした伴走支援が成果に結びつきました。

※東京商工リサーチが有する企業データベースから2013年～2023年の各3月末のメインバンクを集計、分析したもの。このうち「取引先企業の増収増益率ランキング」は、業績が判明し、メインバンク取引社数が1,000社以上を対象に集計。

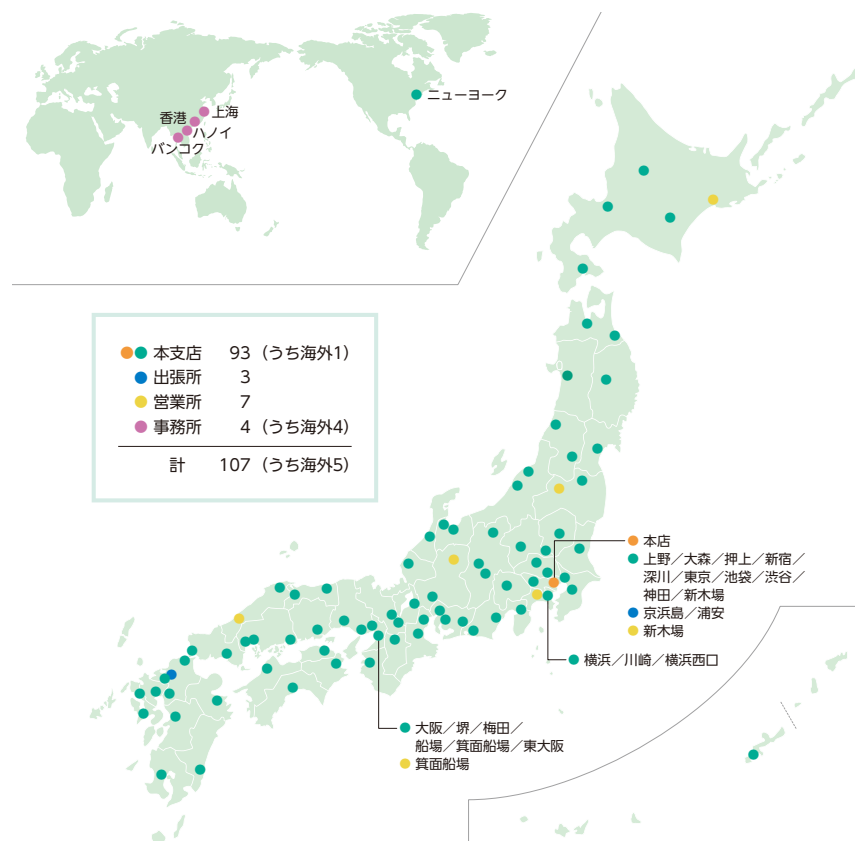
2 全国に広がる営業基盤

財務資本

社会関係資本

国内102の店舗を有し、全都道府県をカバーしています。特定地域に偏ることなく資金を供給し、環境変化に強い融資ポートフォリオを有しています。この強みを活かして、お客さまに対して広域で事業承継候補先やビジネスマッチング候補先の情報提供等に取り組んでいます。

また、海外拠点（ニューヨーク、香港、上海、バンコク、ハノイ）を有し、海外現地法人の資金調達に加え、日本貿易振興機構（JETRO）やタイ投資委員会（BOI）等と連携し、必要な情報を提供するなど、中小企業の皆さまの海外展開をフルサポートしています。



3 関係機関との連携ネットワーク

社会関係資本

中小企業へのサポートを強化するため、地域金融機関や中小企業団体中央会など関係機関とのネットワークを構築してきました。地域金融機関とは個別分野での業務協力文書を締結し、リスクシェアやソリューション提供に取り組んでいます。

▶ 地域金融機関との個別分野での業務協力文書締結数（累計）

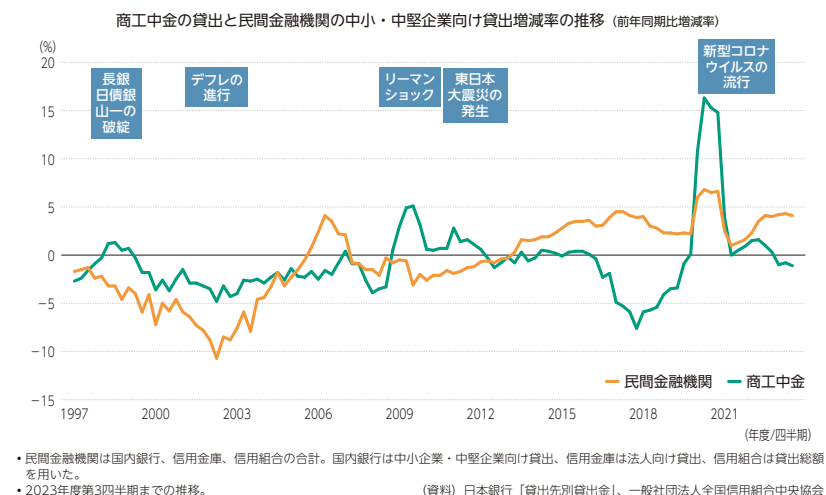
分野	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
再生・経営改善支援	10	90	111	115
シンジケートローン	19	54	69	82
ビジネスマッチング	4	28	35	40
海外展開支援	11	13	14	15
デリバティブ	5	5	9	10
M&A	64	66	67	69
スタートアップ	-	-	1	1
サステナブルファイナンス	-	-	2	10
合 計	113	256	308	342

4 経済環境に左右されない長期的な融資スタンス

財務資本

株主資格制限により、株主は中小企業組合とその構成員等に限定されています。また、原則として、融資先も株主である組合とその構成員等に限定されています。

事業性評価を起点として、経済環境の悪化に対しても長期安定的な融資スタンスでお客さまの資金繰りをサポートしてきました。また、大規模災害や経済危機時には危機対応業務を実施し、セーフティネット機能を発揮してきました。



5 ソリューション提供を支える多様な人財

人的資本

原則として入社2年目から中小企業の法人営業を担当することで、対話力を磨き、お客さまの課題解決に努めています。多様化するお客さまの経営課題に対応するため、社員の自律的な学びを後押しするほか、高度な専門スキルを有するキャリア採用も積極的に行っています。また、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンを推進しており、女性の採用も積極的に実施しています。

新卒社員の 営業店配属率	新卒社員に占める 女性の割合	新規採用に占める キャリアの割合	ITパスポート 合格者数	中小企業診断士※
96.2%	33.8%	16.9%	1,119人	67人

※二次試験合格者・実務補習
修了者数